

2015年10月28日

各位

医化学創薬株式会社

国立大学法人北海道大学 北海道大学病院との共同研究契約締結に関するお知らせ

医化学創薬株式会社（代表取締役社長：伊藤勝彦、札幌市）は、国立大学法人北海道大学 北海道大学病院（以下、北大病院）（病院長：寶金清博、札幌市）と、「MUC1（※1）及びMUC4（※2）に対するモノクローナル抗体の有用性評価」について共同研究契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

このたびの共同研究は、北大病院・コンパニオン診断寄附研究部門 畑中豊特任講師らおよび同・病理診断科/病理部が取り組む抗体の分子病理学的評価法によって、当社が開発したムチン（※3）に属するMUC1及びMUC4の特定糖ペプチドに対するモノクローナル抗体を評価します。これらの抗体は、がん細胞表面の特異的な性質を正常細胞と区別してとらえると考えている抗体であり、がん細胞あるいはがん組織を用いた免疫染色に供することで診断薬としての有用性を得ることを目的としています。

今回締結した共同研究によって本抗体の有用性が確認されると、乳がんや膵がんをはじめ様々ながん種における診断において、その特定が容易となり、ひいては、より迅速な治療方針の決定に資することが期待されます。

- ※1 MUC1：膜結合型ムチンの1種で、20アミノ酸からなるタンデムリピート配列を有し、複数のO結合型糖鎖修飾部位が存在。乳房、卵巣、肺、および前立腺に発生する腫瘍においても認められる。
- ※2 MUC4：MUC1と同様、膜結合型ムチンの1種であり、16アミノ酸からなるタンデムリピート配列を有し、複数のO結合型糖鎖修飾部位が存在。MUC1と同様様々ながん種においてその発現が認められる。
- ※3 ムチン：上皮細胞などから分泌される粘性物質で、タンデムリピート構造を有する分子量数百万からなる高度にO結合型糖鎖により修飾された糖タンパク質。胃や腸などの消化器官や鼻腔などの粘膜に存在し、がんにおいては、生体分子接着阻害、浸潤、転移に関与する。

【医科学創薬株式会社について】

2010年、先端的な糖鎖研究をサポートするとともに、新たな医療を待ち望む人々に役に立つ抗体医薬品を創製することを目的として設立されました。

糖鎖解析・合成を中心とした総合的糖鎖技術GT-Platform™を確立し、これをベースに抗体医薬品創薬システムQuaDRAD™を完成させました。これらの技術・システムを基盤にして受託サービス及び創薬事業を展開し、糖鎖及び創薬の研究をサポートするとともに、さまざまな疾患領域の抗体医薬品を継続的に提供し、医療と健康に貢献したいと考えています。

お問い合わせ先

医化学創薬株式会社 事業推進部
〒001-0021 札幌市北区北21条西12丁目 コラボほっかいどう
E-Mail : mcp@soyaku.co.jp URL : <http://soyaku.co.jp/>